

モニタリング結果報告書（平成24年度下半期）

施設	境川遊水地公園
指定管理者	公益財団法人神奈川県公園協会
指定期間	H21. 4. 1 ～ H27. 3. 31
施設所管課	都市公園課（藤沢土木事務所）

1 今期の指定管理者の管理運営状況（2～10の結果を踏まえた判定）

A

<判定理由>

提案のとおり、遊水地としての機能を発揮できるよう施設保全を怠らず、大雨・洪水警報等の発表時には水防業務を着実に実行し、遊水地の機能紹介を行うとともに、イベントポスターの作成など広報にも工夫して公園利用促進方策に積極的に取り組んだ。

自然環境（ビオトープ）と運動施設の利用促進が功を奏し、利用者は前年同期より3.8%の増となった。下半期の収支はほぼ計画通りであった。

苦情、要望等に目立ったものはなく、極めて良好な管理運営を行っており、A判定とした。

- A：提案を上回る取組みを実施し、極めて良好な管理運営状況である。
- B：提案どおりに取組みを実施し、良好な管理運営状況である。
- C：提案どおりに取組みを実施したが、管理運営状況については、一部工夫が必要な面がある。
- D：提案どおりに取組みを実施していない。また、提案どおりに取組みを実施したが、管理運営状況については、抜本的な改善が必要である。

2 月例報告書によるモニタリングの概況

報告月	受理日	確認通知日	確認方法			指導等の有無	備考（指導事項等）
			月報確認	現場確認	電話確認		
10月	11月10日	11月28日	○	○	○	無	
11月	12月10日	12月20日	○	○	○	無	
12月	1月10日	1月27日	○	○	○	無	
1月	2月11日	2月28日	○	○	○	無	
2月	3月11日	3月29日	○	○	○	無	
3月	4月10日	4月16日	○	○	○	無	

3 指定管理者が提案した取組み等の実施状況

	提案内容	実施状況
1	<p>遊水地機能の保全</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・遊水地としての機能を発揮できるよう施設を保全する。</li> <li>・大雨注意報等発令時、河川管理者との着実な大雨時の対策業務の実施。</li> <li>・遊水地造成の理由や機能の紹介を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日々の施設点検を行った。</li> <li>・大雨、洪水警報等の発表時に着実な対策業務を行った。</li> <li>・上半期に越流した際の遊水地の状況や気象状況についてHPの更新や展示により紹介した。</li> </ul>

	提案内容	実施状況
2	<p>利用促進方策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自然観察会、施設関係イベント、学校の総合学習</li> <li>・新たな利用促進の取り組み、利用促進のための広報</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然観察会等 小学校「川の授業」 10月12日100人 コスモスの花摘み 10月19日115人 クラフト教室ジュズ玉ストラップ 11月18日 初日の出（鷺舞橋での観覧者を支援） 1月1日65人 新春ふれあいフェスタ 1月27日1,856人 初心者バードウォッチング入門 2月17日51人</li> <li>・広報 HPの随時更新、イベントポスターの作成。</li> </ul>
3	<p>地域や関係機関との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県民及び住民参加、ボランティア団体との協働</li> <li>・地域への貢献、関係機関との連携</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ビオトープ管理やイベント開催の機に参加団体等と協議を行い、県民及び住民の声を管理運営に反映させた。</li> <li>・小学校、中学、高校、大学、社会人（市や国交省の行事）の各種体験や見学への支援協力。</li> <li>・県の総合治水フォーラムへの支援を行った。</li> <li>・日大造園緑地学研究室と共同調査を行い、情報センターでの成果発表に協力した。</li> </ul>
4		

#### 4 収支状況

(単位：千円)

		収入額				支出額	収支差額
		指定管理料	利用料金	その他収入	収入合計		
募集時の積算額 (参考)		85,970	0	0	85,970	85,970	0
予算額	前年度	79,571	0	0	79,571	79,571	0
	上半期	40,138	0	0	40,138	40,138	0
	下半期	39,433	0	0	39,433	39,433	0
	今年度	79,571	0	0	79,571	79,571	0
	上半期	40,213	0	0	40,213	40,213	0
	下半期	39,358	0	0	39,358	39,358	0
下半期実績額	10月	6,332	0	0	6,332	6,511	▲ 179
	11月	6,448	0	0	6,448	6,748	▲ 300
	12月	8,120	0	0	8,120	9,229	▲ 1,109
	1月	5,513	0	0	5,513	5,283	230
	2月	5,364	0	0	5,364	5,137	227
	3月	7,581	0	0	7,581	6,973	608
	今年度 下半期合計	39,358	0	0	39,358	39,881	▲ 523
	前年度 下半期合計	39,433	0	0	39,433	41,439	▲ 2,006
	対前年度下半期比			③	-0.2%	-3.8%	
	参考	今年度 上半期合計	40,213	0	0	40,213	38,112
今年度 合計		79,571	0	0	79,571	77,993	1,578

注：千円未満を切捨てているため、合計は一致しない。

#### 収支状況に関する確認等

確認項目	該当	理由等
① 年間予算額における収支差額が0でない	×	該当なし
② 今年度下半期合計欄の収支差額が、収入合計又は支出額のうち低い方の額の1割以上増減がある	×	該当なし
③ 収入額又は支出額が前年度下半期比で3割以上増減がある	×	該当なし
④ その他特記事項		

<参考>

本施設について県が支出した（する）計画修繕工事・各所営繕工事等に係る修繕費等  
基本協定において、県が負担することとしている修繕費等：30万円以上

	金額（千円）	工事箇所・内容（金額）
上半期	2,783	橋詰広場休憩施設補修、越流による塵芥処理
下半期	987	手すり設置
合計	3,770	

今期に行った資本的な収入及び支出等の状況

	金額（千円）	内容
収入	0	
	0	
	0	
	0	
支出	0	
	0	
	0	
	0	
積立等	0（期首）	
	0（期末）	

- 1 収入：定期預金の取り崩し、借入れによる収入等
- 2 支出：車両の購入、施設の増改築、定期預金の積立て等
- 3 積立等：施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等

5 利用状況

	利用者数	前年同期利用者数	前年同期対比増減率
10月	22,717 人	22,090 人	2.8 %
11月	20,316 人	21,261 人	▲ 4.4 %
12月	15,204 人	15,491 人	▲ 1.9 %
1月	17,723 人	16,324 人	8.6 %
2月	17,390 人	15,529 人	12.0 %
3月	20,212 人	18,719 人	8.0 %

	目標利用者数	利用者数	前年同期利用者数	目標対比増減率	前年同期対比増減率
今年度上半期計	120,000 人	132,417 人	136,026 人	10.4 %	▲ 2.7 %
今年度下半期計	118,000 人	113,562 人	109,414 人	▲ 3.8 %	3.8 %
今年度合計	238,000 人	245,979 人	245,440 人	3.4 %	0.3 %

利用状況に関する確認等

確認項目	該当	理由及び対応策
① 今年度下半期の利用者数が前年同期比で1割以上増減	×	該当なし
② 今年度下半期の利用者数が目標利用者数を下回った	○	直接は秋季の情報センター利用者減少に起因しているが、施設整備が進んできているので、公園全体での利用促進を今後も進める。
③ その他特記事項		

6 苦情・要望等の状況

受付件数

下半期報告件数	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	電子メール	アンケート	
上段：報告件数 下段：報告件数のうち所管課受付分	1 ( 0 )	1 ( 0 )	0 ( 0 )	0 ( 0 )	0 ( 0 )	2 ( 0 )

(参考)

上半期報告件数	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	電子メール	アンケート	
上段：報告件数 下段：報告件数のうち所管課受付分	3 ( 0 )	0 ( 0 )	0 ( 0 )	0 ( 0 )	0 ( 0 )	3 ( 0 )

7 特筆すべき苦情・要望等及び対応状況

分野	概要	対応状況
施設・設備		
職員対応	犬の糞を始末しない人がいる、職員はしっかり片づけをするべき。(匿名電話)	当日確認を行ったが発見できず。
事業内容	強風時のテニスコート利用は荒天扱いにしてほしい。	土木事務所と強風時のキャンセル扱いを協議する。
その他		

8 事故や不祥事等の発生状況

該当なし

発生日	事故等の概要	指定管理者の対応状況	原因・問題点 (指定管理者の課題を含む)

9 随時モニタリングの実施状況

該当なし

実施日 (事故発生日)	経緯・調査内容	調査結果 (指定管理者の課題の有無等を含む)
( )		
( )		
( )		

10 今期の実績を踏まえた評価、改善策等

<p>特に評価できる点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自然・歴史・スポーツ・遊び（クラフト等）などのイベントや教室を開催し、冬季の公園利用促進に努めている。</li> <li>・洪水後の散在塵芥の清掃や運動施設の整備に積極的に取り組み、利用者への利便性を速やかに回復させている。</li> <li>・近隣の大学などとの協働により、レベルの高い自然環境管理を行うとともに、調査研究成果の展示など情報の共有化を実施している。</li> <li>・前述の自然環境管理を通じた得られた知見を、計画的な生物の生息環境づくりを行っている。</li> <li>・各種の研修や訓練により、職員の資質向上に努めている。</li> </ul> <p>取組みを強化すべき点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・整備が進み公園施設が増えてきたので、きめ細かい維持管理によりハザード（人為的な危険性）除去を徹底してほしい。</li> </ul>
--